

やまきたまち 議会 だより

# 議会のとおと



カフェだいす スタッフの皆様  
(関連記事は裏表紙に)

P2 ~ 6 …… 令和8年度の注目予算をチェック

P11 …… 祝 表紙デザイン 全国1位!

P14 ~ 15 …… おしゃべり Cafe 出店中



議会ホームページは  
こちらから

**オーバーツーリズム対策**  
 玄倉地区の駐車場夜間閉鎖 & 多言語看板を設置



111万円

**第2期 GIGA スクール**  
 小学校のタブレットを更新



2,008万円

**予算特別委員会**  
 12日・16日

**注目事業**

令和8年度当初予算

94億6,043万円

必要性・妥当性・  
 実効性をチェック!!

**避難所等設備の充実へ**  
 LPガス対応発電機、スタンドライト  
 ラップポントイレ等の配備



404万円

**地域おこし協力隊活用**  
 令和9年度からの  
 隊員受入れ体制の準備



450万円

**母子保健事業**  
 国の導入より2年前倒しで  
 5歳児検診の実施



22万円

**24時間オンライン相談**  
 産婦人科医や小児科医、助産師が  
 オンラインで対応



193万円

**GXの推進**  
 (グリーントランスフォーメーション)  
 再生可能エネルギー導入推進事業



55万円

**DX推進**  
 デジタル推進班を新設



464万円



詳細質疑は  
 QRコードから

《一般会計》

DX推進で切れ目のない  
町民サービスへ

市内DXの推進による業務の効率化とあるが、詳細は。

新設されるデジタル推進班では、どのような取組みを進めていくのか。

企画総務課長 DX推進に関する新たな取り組みとして、モバイルパソコンを25台導入する予定。回線接続工事やパソコンの賃借料、既存機器の設定変更に伴う委託料を、総合行政情報システム事業及び総合行政ネットワーク整備事業に計上している。

企画総務課長 令和8年度から企画総務課内に2名体制によるデジタル推進班を新設する。

町民サービスの利便性向上に向け、業務効率化に関する取り組みを推進していきたい。



GX(※)推進で環境にやさしい社会へ

GXの推進についての取組みは。

環境課長 GXについては、再生可能エネルギーの導入だけでなく、グリーン電力の購入やJクレジット制度などの取り組みも含まれる。今後、各所属長が構成員となつている環境管理会議などで情報共有し、方向性を検討していく。

(※)GX(グリーントランスフォーメーション)とは 再生可能エネルギーの活用などでCO2を減らすことをめざす、環境にやさしい社会へ変えていく取組みのこと。

人が集まれば、  
山も町も元気になる！

地域おこし協力隊の制度の詳細は。

企画総務課長 森林分野で地域おこし協力隊を活用していくため、農林課で関連予算を計上している。

活用については、新たに関係部署で構成するプロジェクトチームを立ち上げ、取り組む。

農林課長 令和8年度は募集までの準備を行うため、委託料として計上している。

これらの事業経費は全て総務省の特別交付税措置として認められている。



森林整備と木材活用に新たな人材を

安心を形に  
備えを一步前へ

防災備品購入費の内容は。

地域防災課長 ガス対応の発電機、コードレスのスタンドライト及びラップポントイレを計画的に配備していく。



コードレススタンドライト



現在の注意喚起  
多言語表記で、オーバーツーリズム対策を

### 観光と暮らしの 調和をめざして

#### 玄倉駐車場開閉業務 委託の内容は。

商工観光課長 昨年7月  
から秋頃にかけて、玄倉  
地区では不法投棄や騒音  
などの被害が相次いだ。

対策として、駐車場の  
開閉業務を外部委託し、  
夜間閉鎖を行う。

また、駐車場の出入口  
付近に多言語表記の看板  
を設置する。

#### オーバーツーリズム

(※)の問題は、玄倉地  
区に限らず、中川や世  
附地区でも観光客によ  
る路上駐車が発生して  
いる。

各所での対応が必要  
では。

#### 商工観光課長 県でもこ

の問題は認識している。  
小規模な看板であれば、  
作成・設置できるため、  
設置場所の検討も含め柔  
軟に対応したい。

#### (※)オーバーツーリズム とは

特定の観光地に、観光客  
が過度に集中することで、  
地域社会や環境に悪影響を  
与える現象のこと。



水上地区のまちづくり方針図

### 水上地区開発の進展は

東山北1000まち  
づくり基本計画の進捗  
状況は。

定住対策課長 現在基本  
構想を策定中で、パブリッ  
クコメントを募集予定。  
来年度は民間提案を受  
け、整備基本計画策定に  
向けた業務委託を予定し  
ている。

土地利用における民  
間事業者の反応は。

定住対策課長 調査の結  
果、水上地区は大規模で  
民間事業者が関わるのが  
難しく、分割実施を予定  
している。

### 持続可能な上下水道事業へ

給水収益を増やすた  
めの取組みは。

上下水道課長 給水人口  
の減少や節水機器の普及  
により収益が減少してい  
るため、水道事業運営審  
議会で将来の経営や施設  
更新を踏まえた対策を検  
討していく。

当初予算に一般会計  
繰入金計上されてい  
るが今後の状況は。

上下水道課長 現状では、  
一般会計から繰入をしな  
いと大変厳しい経営状況  
となっているが、少しで  
も減らしていく方向で考  
えている。

なお、水道料金は平成  
31年に改定しており、3  
年ごとの料金改定が必要  
と試算されているため、  
今後の改定も水道事業運  
営審議会で議論していく。

下水道使用料等は、下  
水道運営審議会で審議し  
ていく。



老朽化したマンホールポンプを  
更新予定



国に先駆けたサポートへ

「ひとりじゃない」子育て支援、うれしい追い風

育児に寄り添い  
初回無料

ファミリーサポート  
事業のお試し利用助成  
の詳細は。

福祉課長 初回利用2時  
間分を無料にする。

利便性を知ってもらい、  
継続利用につなげることを  
目的に助成する。

就学後の  
支援を円滑に

新たに5歳児健診を  
実施するが、詳細は。

保険健康課長 社会性や  
発達障害の特性が出てく  
る5歳前後の時期に、就  
学後も含めた支援が円滑  
にできることを目的に実  
施する。

実施方法は、園ごとに  
健康福祉センターにて集  
団方式で行う。

いつでも相談

安心できる  
サービスを

産婦人科・小児科オ  
ンラインサービスの詳  
細は。

福祉課長 スマホやパソ  
コンから24時間365日  
産婦人科医、小児科医、  
助産師にチャットやWE  
B動画で相談できるサー  
ビス。

相談方法はメールで専  
門医等に質問を送り、24  
時間以内に回答があるテ  
キスト相談。  
また、お子さんの状態  
を映しながらの夜間10分  
間の予約制のビデオ通話  
相談もできる。

新たに徴収  
こども・子育て  
支援納付金

支援納付金は令和8  
年度から徴収が開始さ  
れる。その詳細は。

保険健康課長 少子化対  
策に係る国の財源を安定  
的に確保することを目的  
として、健康保険料に上  
乗せする形で徴収される。  
用途は、児童手当の拡  
充やこども誰でも通園制  
度、妊婦のための支援給  
付金、育児休業取得中の  
手取りの保障等に充たさ  
れる。

当町の月額1人当たり  
の負担額は313円程度  
となる。令和8年度から  
令和10年度まで段階的に  
上げ、令和10年度には  
600円程度になる見込  
みである。



商品製作中 (やまなみ工芸)

学びのサポート  
パソコンが  
新しく

1人1台パソコンの  
更新頻度と今後新たに  
できることは。

こども教育課長 5年経  
過したパソコンを更新し  
ていく。

第1期は児童生徒用の  
パソコン等環境を整えた  
が、第2期はパソコンの  
更新とさらなる活用の段  
階である。

利用者支援の  
充実へ

地域作業所木工室(や  
まなみ工芸) 設置工事  
の詳細は。

福祉課長 令和6年に、  
旧地域作業所2階の天井  
が崩落し、全面的に利用  
を停止している。  
そのため、木工室を地  
域作業所の駐車場に設置  
する。

予算特別委員会  
現地調査



谷ヶ前河原地区獣害防止柵設置工事について説明を受けている様子

予算の使いみち  
本当にこれでいい？

現場でチェック！

予算特別委員会で、予算の必要性を見極めるため、現地調査をし、状況を直接確認しました。

机上だけでは  
わからない

“リアル”を確認しました



✓ 安全性を  
チェック



ぐみの木マンホールポンプと  
引込計器盤更新工事

✓ 可動性を  
チェック



堀込上野下線拡幅工事の現場

原耕地14号線整備工事

# 令和8年 第1回定例会【3月4日～18日】

- 主な議題は、令和8年度一般会計予算・特別会計予算、令和7年度補正予算、新規条例2件、発議3件等で計43件の議案を審議しました。
- 令和8年度当初予算11案件は予算特別委員会を設置し、慎重審議を行いました。(P 2～6)
- 一般質問は5人が登壇しました。



子どもたちに優しい体育館、ただいま準備中

## 《令和7年度一般会計補正予算》

### 小中学校改修工事 さらに学びやすい環境へ

- ・ 川村小学校B棟長寿命化改修工事
- ・ 小中学校体育館に空調設備を整備
- ・ 予算 3億8,473万円(繰越明許)

整備工事のスケジュールは。

子ども教育課長 早急に契約を進め、児童生徒に一番影響の少ない夏休みに実施したいと考えている。

## 《条例改正》

### 在宅介護者へ独自の支援

- ・ 訪問介護(ホームヘルパー) 事業者に町独自の報酬加算制度創設
- ・ 新規資格取得者への助成&既資格取得者への助成制度の創設

事業の詳細は。

保険健康課長 町内に訪問介護事業所がなく、

また、町外の事業所は人員不足に加え距離も遠く効率よく移動できないため、ヘルパーが来られない現状である。基金を財源とし、事業所へ報酬加算、資格取得者への就労助成や、新規にヘルパーの資格を取得し就労した方に助成を行う。

事業の継続化や今後の訪問介護の方向性は。

保険健康課長 事業所加算は、町内に訪問介護事業所ができるまで短期的と考えている。

就労加算は、長期的に続けていく必要があると考えている。できるだけ早く、町内に訪問介護事業所の誘致を進めていく。



ケアマネの定期訪問とヘルパーの支援で自宅でも安心を

### 議場内タブレット等・飲料の持込可能に

議会運営委員会より発議が3件提出され、これまで禁止されていた議場へのスマートフォン・タブレット等や飲み物の持ち込みが4月より可能となりました。また、介護や育児等で庁舎に來られない場合に、オンラインでの委員会出席が可能となりました。

今後、運用ルール等詳細を整備していきます。



# すべての子どもの育ちを応援

## こども誰でも通園制度 スタート



項目	内容
対象となる子ども	0歳6か月以上満3歳未満
利用可能時間	子ども一人あたり上限10時間
実施場所	向原保育園・やまきたこども園
実施方式 (一般型事業/余裕活用型事業)	余裕活用型事業
保護者負担	子ども一人1時間あたり300円程度



### 《新規条例》

○乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例  
 ○特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

一時預かり事業との違いは何か。

**こども教育課長** 一時預かり事業は、保護者の疾病等の理由により家庭で保育することが一時的に困難になった子どもを保育する事業である。  
 こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)はすべての子どもの育ちを応援する事業となる。  
 また、こども誰でも通園制度はすべての自治体で実施されるのに対し、一時預かり事業は実施していない自治体もある。

対象者数は把握しているのか。

**こども教育課長** 令和8年3月時点で本事業の対象年齢の子どもは23名となっている。

実施方式の一般型と余裕活用型との違いは。

**こども教育課長** 一般型は、保育所等の定員とは別にこども誰でも通園制度の定員を設けて受け入れを行うもの。  
 余裕活用型は、保育所等の空き定員の範囲内で受け入れを行うもの。

保育士の負担が増えると思うが対応は。

**こども教育課長** 当町では、余裕活用型での実施を予定しているため、保育士の負担は最小限に抑えられると考えている。

利用方法は。

**こども教育課長** 国が提供している総合支援システムを利用してもらうことになる。

職員の休暇などにより受け入れができない日もあるのではないかと。

**こども教育課長** 受け入れできない日が生じる可能性はある。  
 人事異動確定後に改めて受け入れ体制を整えていきたい。

町内の子どもが町外の施設を利用することも可能か。

**こども教育課長** 自治体の認定を受け、利用希望施設において面談後であれば利用は可能である。



## 問 実効性のある 住環境整備を

答 民間活力を 活用していく



和田 成功 議員

問 空き家バンクの取組み状況は。

答 令和4年度からは、空き家相談会を年2回開催し、相談件数は延べ20件、登録に至った件数は8件で、登録物件の増加に成果を出している。  
令和7年度は4月から8年2月までの間で、登録数が18件に対し、成約数が16件と高い水準で推移している。

問 第6次総合計画及び第4次土地利用計画などと、どのように連携し、まちづくりをしていくのか。

答 まちづくりについては、町有地だけでなく民地を含めての想定が必要で、一体感のある街並みの形成や、空き家の活用等も考えるため、民間活力を活用しながら、第6次総合計画や第4次土地利用計画に示されている。  
豊かな自然環境と調和した、良好な住環境を有する住宅地の開発・誘導に取り組んでいきたいと考えている。



動画はこちら

## 問 ICT教育のさらなる充実を

答 ICTを生かした 学びの推進に努める



高橋 純子 議員

問 ICTは子どもの考える力をどう伸ばしているか。

答 考える力は、課題を論理的に捉え解決する力として各教科で育成している。体育や音楽では動画を活用するなど課題を発見する力の育成につなげている。

問 ICT教育をどのように位置づけ、子どもたちの生きる力につなげていくのか。

答 ICT教育カリキュラムを作成し、「情報活用能力」と「情報モラル」についても正しく使えるよう生きる力につなげていく。  
また、変化の激しい時代を他者とよりよく関わりながら、自分らしく生きていく力の育成に努めていく。



動画はこちら



1人1台パソコンで学習している生徒たちの様子

問 『山北スタンダードカリキュラム』にある、自分の思いを伝え相手の考えを受け止められる子どもに育っているのか。

答 令和2年、3年度で小中学校にて1人1台パソコンを導入し、ICTと実体験の両面の学習により「受け取る力」と「伝える力」を育成している。



鳥獣に荒らされた畑

## 問 山北町の農業再生に向けて

## 答 農地の継承が重要



せと しんじ 議員  
瀬戸 伸二 議員

**問** 農家を悩ませている鳥獣被害対策に新技術の導入を検討するところがあるが、具体的内容と今後の方針は。

**答** 農家の栽培意欲低下が問題となっており、引き続き捕獲、防護柵を設置する取り組みを推進していく。

鳥獣被害対策のDX化などの情報収集に努め、本町に合った新技術や新製品があれば鳥獣被害対策実施隊と相談し導入を進めたい。

**問** 新規就農者や帰農者のために、現在どのような対策を講じているのか。

**答** 農地利用の意向について譲渡や貸し付けが可能な農地台帳を作成し、農地を取得したい方に希望に沿った農地を紹介するなど、貸し借りの促進を図り、遊休農地や耕作放棄地を増やさないように進めている。



動画はこちら

**問** 県が20年間進めてきた「かながわ水源環境保全・再生施策」が、令和8年度で終了する。協定期間満了後に山主に返還された森林に対し今後の町のサポートは。

**答** 再び荒廃が進むことも懸念され、所有者が自ら管理を行うことも難しい。専門職員を有する県が主体的な役割を担い、

## 問 森林整備、その先は

## 答 県・林業事業体と連携し所有者をサポート



とみた ようこ 議員  
富田 陽子 議員

県・町・林業事業体の3者で連携し、所有者をサポートしていく。

**問** ミカン・茶畑にスギヒノキを植えた場所や、竹林や雑木林などの荒れた里山の整備支援は。

**答** 令和9年度からの県の事業内で、集落周辺の「里山林整備」が新設された竹林、危険木対策、ヤブの刈り払いも取り組むことができる。状況を調査し、整備を実施していく。

**問** 地域林政アドバイザー制度を活用し、山林の巡視・経営計画や所有者へのアドバイスを考える。

**答** これまでも県に専門職員派遣を要望してきた。必要に応じて検討していきたい。

### 地域林政アドバイザーとは

- ・森林林業の知識や経験&資格をもつ技術者を雇用し、森林林業行政に携わる仕組み。
- ・業務内容は、森林経営計画策定、地籍調査境界明確化、町有林の経営管理など。



動画はこちら

### 問 町長の進退を問う

### 答 5期目の出馬は 見合わせる

**問** 4期16年の町政運営を振り返り、ご自身が特に成果があったと思われる事業は。

**答**

- ・小中学校の統廃合
- ・山北駅前周辺整備
- ・原耕地地区への大型商業施設
- ・丸山へ工場の誘致
- ・ヒルズタウン丸山分譲
- ・三保中学校跡地に通信制高校の誘致



鉄道公園のD52

- ・新東名高速の(仮称)山北スマートICの連結許可
- ・森林セラピー基地認定
- ・向原バイパスの開通
- ・蒸気機関車D52動態化
- ・東山北駅前広場やみずかみテラスの整備
- ・ユネスコ無形文化遺産に山北のお峰入り登録などの様々な事業を実施した。



えんどう かずひで 遠藤 和秀 議員

**問** 「今年の7月の町長選挙」5期目の出馬について、現時点での考えは。

**答**

現在、体調面で不安があるため、出馬は見合わせ、次の方へ町政運営を引き継ぎたい。町民の皆様から信頼される方が選任されることを願うとともに、任期7月まで務める。



動画はこちら

原稿は、質問者本人が作成しています。

## 議会だよりの表紙が全国一に

### 表紙デザイン賞グランプリ!



議会のおと 221号



第40回町村議会広報全国コンクールの表紙デザイン賞でグランプリを受賞しました。

「表紙は、議会だよりに手に取った瞬間に町の魅力や人の温かさが伝わる「顔」です。子どもたちや地域の皆さんの姿を通して、山北町らしい暮らしやつながりを表現できたことをうれしく思います。

これからも、読みやすく親しみのある議会だよりづくりに努めてまいります。

# 議案等審議の結果

## 第1回 定例会（3月4日～18日）

議 案 内 容			審議結果
令和8年度 当初予算	一般会計	一般会計 歳入歳出予算総額 54 億 5800 万円	可決
	特別会計	国民健康保険事業 歳入歳出予算総額 13 億 3582 万円	可決
		後期高齢者医療 歳入歳出予算総額 2 億 8760 万円	可決
		町設置型浄化槽事業 歳入歳出予算総額 1170 万円	可決
		山北財産区 歳入歳出予算総額 542 万円	可決
		共和財産区 歳入歳出予算総額 2450 万円	可決
		三保財産区 歳入歳出予算総額 688 万円	可決
		介護保険事業 歳入歳出予算総額 13 億 4932 万円	可決
		商品券 歳入歳出予算総額 1069 万円	可決
	水道事業会計	歳入歳出予算総額 3 億 3744 円	可決
下水道事業会計	歳入歳出予算総額 6 億 3307 円	可決	
令和7年度 補正予算	一般会計	一般会計 補正追加額 3 億 7721 万円 合計額 65 億 2263 万円	可決
	特別会計	国民健康保険事業 補正減額 2780 万円 合計額 13 億 3842 万円	可決
		後期高齢者医療 補正追加額 475 万円 合計額 2 億 6158 万円	可決
		介護保険事業 補正追加額 3412 万円 合計額 13 億 7510 万円	可決
		商品券 繰越明許費 合計額 2 億 3630 万円	可決
新規条例	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関するもの こども誰でも通園制度開始に伴い基準を定める必要が生じたため		可決
	特定乳児等通園支援事業の運営に関するもの こども誰でも通園制度開始に伴い基準を定める必要が生じたため		可決
条例の全部 改正	町職員の旅費に関するもの 国家公務員等の旅費に関する法律等の改正が生じたため		可決
条例の一部 改正	町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関するもの 公職選挙法施行令の改正が生じたため		可決
	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関するもの 選挙長等の費用弁償の改定にあたり改正が生じたため		可決
	町職員の給与に関するもの 職員の地域手当の支給率及び住居手当の変更に伴い改正が生じたため		可決
	町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関するもの 地域手当の支給率の変更に伴い改正が生じたため		可決
	介護保険給付費基金に関するもの 訪問介護サービス報酬加算事業等を開始するため		可決
	国民健康保険に関するもの 子ども・子育て支援金制度が令和8年度から開始されるため		可決
	国民健康保険税に関するもの 令和8年度に国民健康保険税の税率及び税額改定が生じたため		可決
	介護保険に関するもの 訪問介護サービス報酬加算事業等を開始するため		可決
	町地域密着型サービスに関するもの 指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準の改正が生じたため		可決
	下水道に関するもの 災害その他の非常時において、円滑な復旧工事の実施を図るため		可決
	水道事業給水に関するもの 災害その他の非常の場合において円滑な復旧工事の実施を図るため		可決
	消防団員等公務災害補償に関するもの 損害補償の基準を定める政令の改正が生じたため		可決

議案内容			審議結果
指定管理	公募施設	町立きのご園（山北町森林組合）	可決
	非公募施設	町立山北第2児童館 （山北連合自治会第1ブロック）、 町立向原児童館（向原連合自治会）、 町立ふるさと直販加工所 （山北町ふるさと直販加工組合）、 町立共和のもりセンター（共和連合自治会）	可決
人事	固定資産評価審査委員会委員	選任 三尋木昭治氏	同意
	教育委員会委員	任命 岩井隆豪氏	同意
	人権擁護委員	推薦 秋山世津子氏	同意
	山北財産区管理会委員	選任 清水明氏	同意
選挙	南足柄市山北町開成町一部事務組合議会議員	瀬戸元治氏 尾崎武氏 小瀬純一氏	推薦
報告	2月8日執行の衆議院選挙に対応するため（専決処分） 町土地開発公社の事業計画及び予算について		報告のみ

☆賛成・反対があった議案（第1回定例会）

議案件名	議員名（議席順）										
	和田成功	池谷仁宏	瀬戸伸二	高橋純子	石田照子	大野徹也	富田陽子	府川輝夫	熊澤友子	遠藤和秀	児玉洋一
令和7年度山北町一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
令和7年度山北町商品券特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○

※○は賛成、●は反対を表しています。瀬戸恵津子議長は採決に加わりません。

## — 議会だよりをより読みやすく — 議会広報モニター-意見交換会



「読む機会が増えた」「町のことを調べるようになった」  
「紙面に意見が反映され親近感がわいた」  
「など、うれしい声が寄せられました。」  
一方で、「予算や決算の記事は難しい」といった率直な意見もありました。  
いただいた声を今後の紙面づくりに生かし、より身近でわかりやすい議会だよりをめざします。



2年間、  
ありがとうございました。



# やまきた町議会 おしゃべり Cafe



## 2/27(金) 山北町森林組合

- 森林組合：高杉組合長・池谷副組合長  
府川専務、鈴木参事
- 出席議員：高橋・富田・池谷・大野・府川  
熊澤・遠藤・児玉・瀬戸（恵）

広聴班では、令和8年より団体との出張おしゃべり Cafe にも力をいれてまいります。

第一弾は、「山北町森林組合」へ出張して意見交換を行いました。

また3月29日には、新たな取り組みとして桜まつりにブースを出店し、多くの意見を聞くことができました。

※一部のご意見を掲載しています。全てのご意見は、町議会HPで公開しています。



### 水源林契約終了、その後は??

- ・神奈川県との水源林整備契約（20年）が終了し、所有者に返還される森林がある
- ・返還後の管理方針が不透明である
- ・巡視等はできるが、森林データがない

### 森林所有者の管理問題

- ・個人所有者から「山をどう維持したらよいか」という相談が最も多い
- ・所有者不明・不在の森林が増加している
- ・自分の山の場所が分からないケースもある

### 議会からの提案

- ・新東名スマートIC付近に森林組合の拠点や木材集積所を設置し、活動をPRしては
- ・森林整備に加えて、森林の新たな価値創出や地域活性化につながる取り組みを支援したい



### 林業の担い手急募

- ・若い担い手の確保が必要である
- ・林業の収入が少なく生活できる職業になっていない
- ・令和9年度から町と連携し、林業事業者の受け入れ体制を強化していきたい

## ギカイのミカタ

これまで県で整備してきた森林が、所有者に返還されることで、行政の森林への取り組み方が更に問われてきていると感じました。

森林経営の難しさ、担い手不足、獣害、課題は共有できているので、責任を明確化し、それぞれの立場を越え少しでも森林と関わり続けていく必要性を感じました。

### 子どもたちへの環境教育

- ・小学生だけでなく、中高、大学生との連携や体験教育も必要ではないか
- ・林業を積極的に学んでいる学生に森を知ってもらいたい



# 桜まつり DE おしゃべり Cafe

広聴班では新たな試みとして、桜まつりにおしゃべり Cafe ブースを設け、来場者にシールアンケートを実施しました。

約100名の方にご回答いただき、様々なご意見をいただきました。今後も試行錯誤を重ね皆様の声を聞いてまいります。

3/29(日) 桜まつり

○出席議員：高橋・富田・池谷  
大野・府川  
熊澤・瀬戸(恵)



子育てしやすい町ですか？



ご意見

- ・のびのび育てられる
- ・手厚い、地域の方が子どもに優しい
- ・送迎が大変
- ・ひとり親家庭で預け先に困る

議会だよりを読んでいますか？



ご意見

- ・写真があり読みやすい
- ・分かりやすくなってきた
- ・読むきっかけがない

防災対策は十分だと思いますか？



ご意見

- ・災害が起きた後の動きがわかりづらい
- ・移住者が参加しづらい
- ・避難場所が近くてよい



当日の様子など記載したおしゃべり Cafe 通信はホームページでご覧いただけます。

おしゃべり Cafe  
 次回は、産業まつりに出店予定  
 2026年11月14日(土)  
 ◎どこへでもおしゃべり Cafe 出張します。  
 お気軽にお問合せください。

# 活きいきひろば

## 人がつながる、山北の暮らし

カフェだいでず 齋藤 氏久さん



何か所か移り住んで辿り着いたこのまち。故郷でもないのになぜか懐かしい空気。桜の花が咲く季節がたまらなく好きな山北です。

我が家はいつも友達に来て、食べて、飲んで、泊っていく賑やかな家庭でした。その友達を、楽しそうにお世話している母の姿が素敵でした。

現在二人だけになった我が家ですが、いろいろな人に来ていただいて、賑やかに暮らしたい。そんな思いで、一年半前にカフェを開きました。今まで知らなかった人、知らなかった世界。いろいろ繋がりがだして楽しい毎日です。これから日本中の人、いや、世界中の人たちとつながりたいと思う、山北から。

**紙テーマ** 議会をより身近に感じてもらえるように、町内事業者やさまざまな活動をされている方々の写真を表紙のテーマとしています。



山北町山北 478 ☎ 0465 (46) 9895  
営業時間：11:00 ~ 18:00 定休日：水・木

**議会の傍聴においでください**  
第2回定例会(予定)  
**6月9日(火)~**  
庁舎内テレビでも放映しています  
お問い合わせ **75-3653**  
議会事務局

**町議会**  
**YouTube チャンネル**  
一般質問などの動画を配信していますので、チャンネル登録をお願いします



- 高橋 純子
- 富田 陽子
- 和田 成功
- 瀬戸 伸二
- 石田 照子
- 岩玉 洋一

編集メンバー

## 編集委員の つぶやき



世界では今も胸が痛むような争いのニュースが報じられることがあります。母から聞いた戦争体験談や、昨年参加した舞台上で逃げ惑う人を演じたときの怖さを思い出します。

平和は決して当たり前ではありません。だからこそ、未来を担う子どもたちが安心して学び、笑い、夢を語れる毎日を大切にしたい。身近な暮らしの中で、互いに思いやり支え合うことが、未来の平和につながると思うのだと思います。

(記) 高橋 純子